

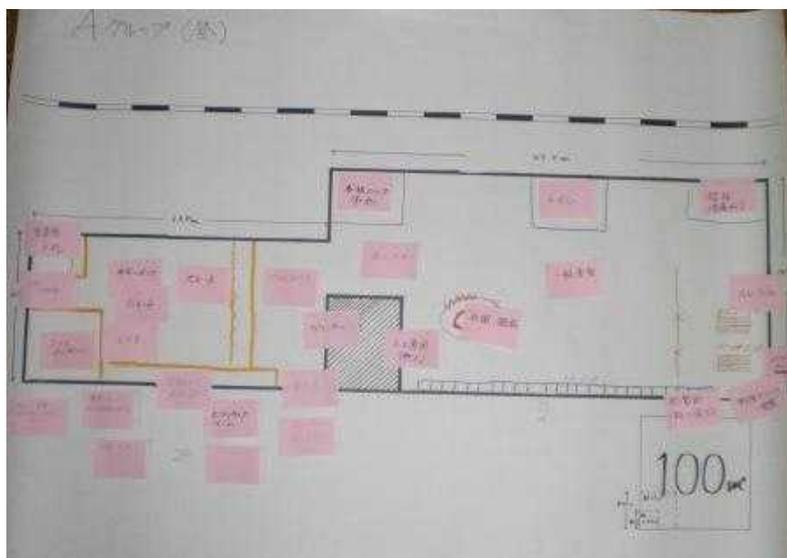
# 第1回建設ワークショップ

テーマ「どこまで進んでいるの？交流センター」

平成21年8月28日(金)第1回建設ワークショップが「昼の部」12名、「夜の部」18名のご参加をいただき、開催されました。

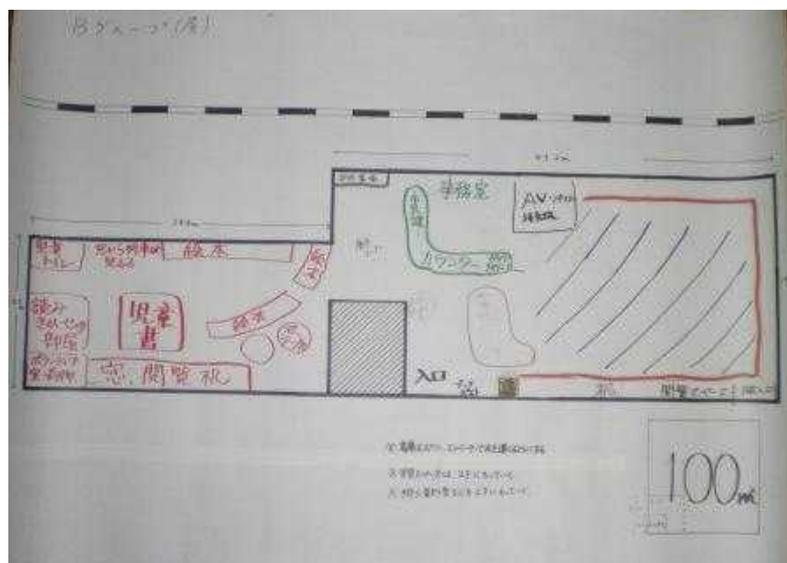
第1回は、新図書館を核とする複合交流センター建設計画の進捗状況について都市計画課からの説明、その後、グループに分かれて現時点での案となっている複合交流センター1階の平面図に、図書館の機能をエリア別に考え、レイアウトを作ってみました。

出入口やトイレ、児童や一般スペースなどの図書館機能を色分けし、話し合いを行いました。各グループで完成した平面図は次のとおりです。



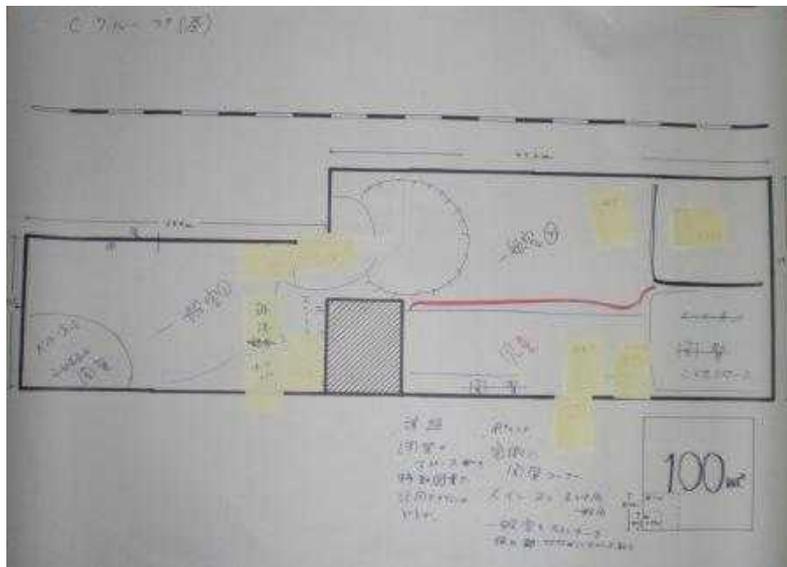
## 昼の部 Aグループ

駅から直接図書館に入れる出入口  
書架の間に本が読めるゆとりスペースがある。  
外の景色を見ながら閲覧できるスペース  
児童用、大人用トイレをそれぞれ設けた。  
手洗い(トイレとは別)できるところと水のみ場を設けた。  
書庫とボランティア室は2階



## 昼の部 Bグループ

書庫、学習スペース、郷土資料室は2階に  
出入口近くに手洗い場、カウンター近くに荷物置き場  
読み聞かせ部屋の近くにボランティア室と荷物置き場を作った。



## 昼の部 Cグループ

一般室の配置に工夫

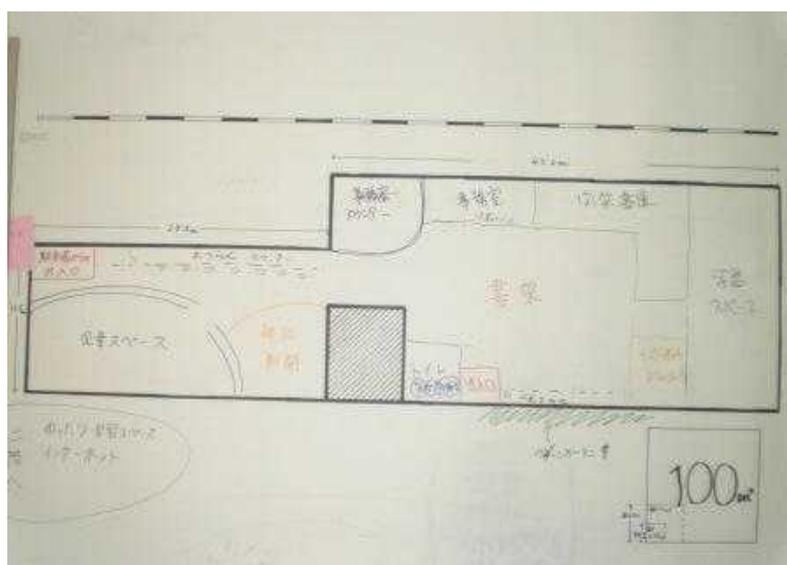
カウンターを挟むようにして左右にスペースをとったこと。

一般室の中でも雑誌コーナーと賑やかでもいように児童室を近づけたこと。

児童室からは電車が見えるよう窓

閲覧室と勉強部屋をそれぞれとりたい場合、スペースに限界があった。

閉架書庫のスペースを浮かせる案として移動図書（ブックモバイル）はどうか。



## 夜の部 Aグループ

停車場ガーデン側に学習スペースを広く設けた。

学習スペースに壁ができるように閉架書庫を鍵型に設置。

閉架書庫に続けて、事務室作業スペース、カウンターを設けた。

出入口のすぐ近くにトイレを設置。

正面の入り口と別に出入口を駐車場側に設けた。

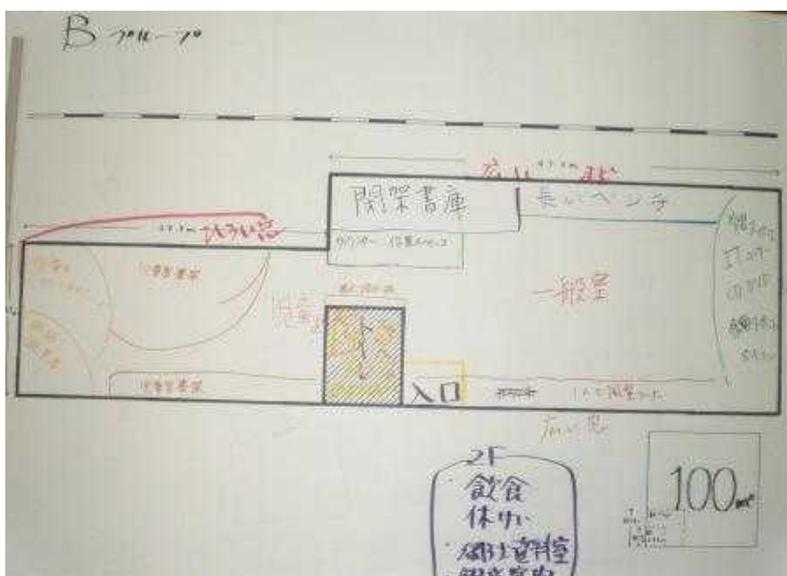
駐輪場も欲しい。

窓側に閲覧カウンターを設けた。

ロータリー側の閲覧コーナー外には朝顔などのグリーンカーテンを。

児童スペースを囲うように書架を設けた。

2階にはゆったり学習スペースとインターネットコーナーを設置して欲しい。



## 夜の部 Bグループ

カウンター作業スペースの後ろが閉架書庫。

線路側に広い窓と長いベンチを設ける。

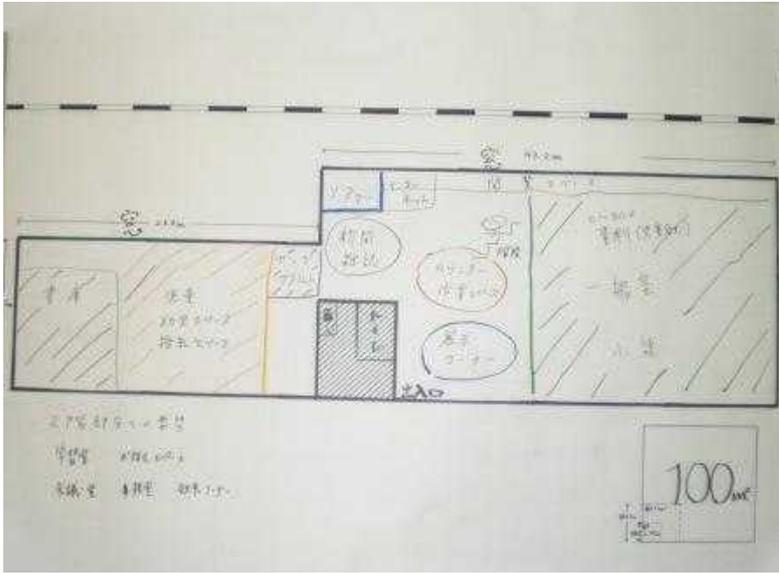
一般室のロータリー側に広い窓と一人用の閲覧コーナー。

駐車場側が全て児童コーナー。

児童室コーナー奥に朗読、紙芝居スペースと児童用フリースペースを設ける。

階段下のデットスペースにトイレを設置

## 夜の部 Cグループ



カウンター・作業スペースを中央にサークル状に置き、全体を見渡せるように設置。

駐車場側の奥に閉架書庫。

階段下の奥にソファを設置。隣にインターネットコーナー。

ヤングアダルトは児童コーナー側に。

線路側窓際に閲覧コーナーを設置。

館内で2階に移動できる階段が欲しい。

デッドスペースにトイレを設置。